

| | | |
|--|----------------------|---|
| m002001 | [安房区] 正月行事 鬼火焚き～門まいり | 概要 適用 |
|  <p>m002001001) 櫓に火が放たれる</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%;">  <p>m002001002 しめ縄等をくべる</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>m002001003 おしるこの振る舞い</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>m002001004 鬼の絵を狙う</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>m002001005 下に降ろしてまた射る</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>m002001006 最終的に燃やす</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>m002001007 火で小枝を炙る</p> </div> </div> | | <p>【概要】</p> <p>鹿児島県で広く伝わる正月の伝統行事鬼火焚きが、屋久島でも伝統の正月行事となっている。鬼火焚きに関しては安房区は松峰区と合同で行われ、門まいりはまた分かれて執り行われる。</p> <p>平成28年度 正月行事の記録</p> <p>{当日は悪天であったため鬼火焚きの写真は前年度の物となっている}</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣の春牧が昼間に執り行うのに対し安房の鬼火焚きは夕方 5 時頃から開始される。 ・モウソウ竹三本を芯にして神樂がくみ上げられ、先端部に子供の書いた鬼の絵が掲げられる。櫓上部からカズラが引かれており、やぐらを支え、先端の鬼の絵が降ろすことができるようになっている。 ・櫓はモウソウ竹とハマガシの生枝がすきこまれており、そこに正月飾りもくべられて火が放たれる。 ・櫓上部の鬼の絵に向けて矢を射る。徐々に絵が下がってきて命中、そして櫓を引き倒すと皆寄って行き笹とハマガシの枝を燃やし持ち帰る。 ・その間、参加者には餅入りのお汁粉が振舞われる。 ・持ち帰った笹は玄関の壁に魔除けとして飾り、ハマガシは台所の火で焼きながら家の内外で「鬼は外、福は内」と掛け合いで 3 回づつ、家の壁を叩きながら叫ぶのが習わしとなっている。 <p>【写真】</p> <p>m002001001 メイン 櫓に火が放たれる。</p> <p>m002001002 しめ縄等の正月飾りを持ち寄りくべる</p> <p>m002001003 おしるこの振る舞いがある。</p> <p>m002001004 鬼の絵を狙う</p> |



m002001008
鬼火焚き風景



m002001009
鬼火焚き風景



m002001010
公民館に集合



m002001011
門まいり風景



m002001012
門まいり風景



m002001013
お菓子と祝儀を分ける



m002001014
渡された祝い唄歌詞



m002001015
公民館一階和室にて



m002001016
ご祝儀の分配

m002001005 下に降ろしてまた射る

m002001006 最終的に燃やす。

m002001007 燃え盛る火で小枝を炙る。

m002001008 鬼火焚き風景

m002001009 鬼火焚き風景

m002001010 鬼火宅終了後公民館に集合。

m002001011 門まいり風景

m002001012 門まいり風景

m002001013 もらったお菓子と祝儀を分ける。

m002001014 渡された祝い唄歌詞

m002001015 公民館一階和室にて。

m002001016 ご祝儀の分配